

総合的な探究の時間

『自分の興味のあることを発表する』

【自分の興味のあることについて資料を作成し、プレゼンテーションを行う】



視聴覚教室の様子

活用場面

一斉学習

教師による教材の提示

個別学習

個に応じた学習

調査活動

表現・制作

協働学習

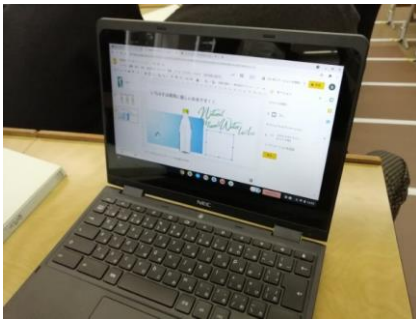
発表や話し合い

活用した機器等

Chromebook
プロジェクター

活用したアプリ等

Google Classroom
Google スライド
インターネット検索



発表資料作成の様子

学習のねらい

自分の興味のあることについて、インターネットを使って調査・分析し、考察をまとめる。さらに、周囲にその内容を効果的に伝えるための工夫を取り入れた発表資料を作成し、クラスメイトに向けて発表をする。

学習の流れ

導入 教員から提示された発表資料の例を確認しながら、資料を作成する際のポイントについて理解する。

展開 各自、インターネットの情報を参考にしながら、Google スライドを用いて発表資料を作成する。必要に応じて画像を取り入れたり、アニメーションを活用したりして、効果的に伝える工夫を取り入れる。

まとめ 完成した資料をGoogle Classroomにて提出する。資料を使ってクラスの他の生徒の前で発表を行い、その内容についての相互評価も実施する。

ココでICTを活用!

各自のChromebookで、自分の興味のあることについてインターネット検索をし、Google スライドで発表資料の作成した。資料はGoogle Classroomを介して提出させるようにしたが、授業時間内に作成できなかった生徒についても、Chromebookを持ち帰らせて各家庭で作成させた。

提出された資料を全体の前で映し出しながら、クラスの他の生徒の前で発表する活動も行った。

活用のメリット、実践の工夫・振り返り等

スマートフォンに馴染みのある生徒は、最初はChromebookを使うメリットが感じられなかったようだが、インターネットでの調査やGoogle スライドの使用感を体験することで、次第にそれぞれが大きな画面で作業ができることの意義と効果を感じ、主体的に利用し、他の教科での活用にもつながった。

課題としては、生徒の設定するテーマがあまりに自由になりすぎると、調査したい内容がインターネットのフィルタリングで閲覧できないことがあったので、注意が必要であると感じた。